

# 地域おこし協力隊 交流会

浜田で地域おこし協力隊として活動している皆さんが、日頃の活動内容や浜田の魅力などを語り合い、交流を深めました！

## 仕事

**浅見さん:** 高校を卒業後、大阪の印刷会社で10年ほど働いていましたが、ほかの業種で経験を積みたいと思うようになり、転職先を調べていました。妻の提案もあり、災害の少ない田舎で暮らしたいと、浜田市に移住しました。

私の業務は、海を使った観光による地域振興の推進です。

漁師として定置網漁船に乗って魚を捕ったり、アカモクというねばねばする海藻を地域の人と加工するなど、商品開発にも挑戦しています。また、空き家を再生する取組もしています。



**浅見治輝さん**  
大阪府よりIターン/  
ブルルーリズム/  
休日は、子どもと遊ぶことが楽しみ、家族思いのパパ。

これまで、浜田市には訪れたことがなかったのですが、石見地域を音楽で盛り上げたいという人とのご縁もあり、ここで音楽の楽しさを多くの人に伝えていけたらと思い、移住することを決めました。

**浅見さん:** ここ、「ハマイロ」は、合唱や吹奏楽の練習会場としても使われていますよ。

**藤重さん:** この建物は、天井が高くていいですね。音は、上に伸びますからね。建物自体が楽器なんです。ちなみに、「ドミノ」ができたのは西洋の石造りの建物なんです。また、働き方について、休みのため・好きなことをしたいために働く、そのような考え方であるヨーロッパやアメリカなどでは、音楽文化がしっかりと根付いていますね。

音楽って、なくても生きてはいけるけれど、生活の全ては「音」でできているんです。私は、音楽を通じて、心の豊かさを伝えたいと思っています。

**齋藤さん:** 浜田の強みは、自然だと思っています。

「人がいないロケーション」という、地元からしたら当たり前のようなことでも、外から見たら素晴らしい「価値」になる。それを伝えることができたと思っています。

そして、地域の人がある価値を実感し、自慢するようになったらうれしいです。「自分の住んでいる所や人っていいよ!!」って。このようになることが自分の最終目標です。

**齋藤さん:** 神奈川県で生まれ育ち、結婚後は東京都で働いていました。父方の祖父母が浜田市、母方も吉賀町と、島根県西部には縁があったこともあり、移住を決断しました。

私の業務は、事業承継です。市内のいろいろな事業所に携わりながら、観光(資源)につなぐ「食」「文化」などをテーマとした、新たな事業を起こす取組もしています。

**藤重さん:** 若い頃は東京都で演奏家として活動していましたが、限界を感じて退団。その時に、恩師の勧めで、吹奏楽の指導者として、挑戦することを決めました。以来、福岡市にある精華女子高等学校や長崎市の活水高等学校で生徒たちの指導にあたりました。

**齋藤慎介さん**  
東京都よりIターン/  
事業承継/散歩好き。

休日は、子どもとの時間を大切にしたいパパ。



**浅見さん:** 確かに！どこにも看板がないよね(笑)。

**齋藤さん:** 都会地だと、ロケを行うにも人払いが大変なんです。でも、ここはそんな心配は不要。撮影のロケーションとして最高です。

そんな想いや、多くの知り合いとのつながりもあり、現在は、記念写真撮影と、宿泊や食事などをパッケージ化した、「ブライダル関係の事業を立ち上げ、「浜田プラン」として商品化し、販売しています。実績もあり、手応えを感じています。

**藤重さん:** 石見神楽と西洋音楽が結び付いたら良いのではと持っているんです。クラシック音楽は、どこも観客が減少しています。でも、アニメの曲であればお客さんが来られる。こういったことも、手掛かりになるのだろうと感じています。そんなことを模索しながら、何ができるかを考えています。



**藤重佳久さん**  
長崎県よりIターン/浜  
田市音楽定住コーディネーター/

市内の中学校、高等学校等で、吹奏楽の指導にあたる。移住後も、全国を駆け回り、音楽の普及にも努める、吹奏楽会の重鎮。

**浅見さん:** 私は、子育て環境を求めて移住される方も多いのではないかと思います。「安全・安心な食」というものに関心がありますね。私自身、子どもが生まれて、これまで以上に、その大切さを感じています。

**齋藤さん:** 多くの人に助けられています。撮影場所にしたいと思った、龍雲寺や三隅神社の住職さん達に相談したら、すぐに賛成してくださって。また、施設も使われる意図があれば、綺麗になります。事前に、浅見さんには清掃を手伝ってもらいました。



**浅見さん:** はい。県立大学生と一緒に手伝いました。

**藤重さん:** お寺は天井が高く、音の広がりが良いですね。畳や障子は音が止まりますけど。チャペルもいいと思いますよ。

**浅見さん:** 近年、全体的に漁獲量が減り、南の方にいた魚が捕れなくなるんです。

**齋藤さん:** そういった魚を先がけてブランド化することも面白いかもしれないね(笑)。

## 子育て

**藤重さん:** 国の方針で、部活動を行う時間が限られる時勢となっています。

また、中学生・高校生は元気がない気がします。田舎のコミュニティでは、みんなが自分のことをよく知っているということなのかは分からないけれど、自分のことをあまり語らない気がするんです。

昔は、ヤンキーのように、エネルギーが爆発するような元気が有り余っているような人がいたのですが、最近はおとなしくなった気がします。就職してもすぐにやめたりしちゃう。

**齋藤さん:** うちの小学生の息子は、移住前よりやんちゃになりました。

東京リベンジャーズという漫画が流行っているせいか、友達と「将来はヤンキーになろう」と盛り上がったようです。

**藤重さん:** 東京リベンジャーズですか？今度読んでみようかな。情報格差など、地域格差が広がっている感じがしています。また、人を点数だけではなく、その人には何ができるかという視点が大切だと思います。

## 暮らし

**齋藤さん:** 今日みたいに寒い日に言うのも恐縮なんですが、私はアイスを食べることが大好きなんです。ちなみに、妻の職場で、浜田の塩を使ったアイスを販売しており、これもお勧めです(笑)。あと、散歩が好きです。

**藤重さん:** 私も散歩が好きです。浜田市は空気もよく、気持ちが良いです。食べることも好きです。美味しいものがたくさんありますね。料理もします。

**齋藤さん:** 休日は、家族と買い物に出かけたり子ども達と遊んで過ごします。買い物は、一週間分を買い込むので大変です。

**藤重さん:** それにしても、ここからのロケーションは素敵ですよ。と、ここで、海に黒いものが。あれは何ですか？

**浅見さん:** サーファーです(笑)。ここで、サーフィンの大会が行われるんです。「海は浜田の貴重な資源」です。

**藤重さん:** こんな寒い中、海に入る…。好きとは、そういうことなんですよ！ほかに、浜田の魅力を知りたいです。

この歳にして、運転免許を取りましたし。

**浅見さん:** え!?浜田で暮らすために運転免許を?すごい!

**藤重さん:** はい、頑張りました(笑)。これから、浜田の魅力をもっと知りたいです。山陰の温泉は有名だと聞いています。美肌の湯でしたっけ?ぜひ行きたいと思います。



\*交流会は、コワーキングスペース hamairo(ハマイロ)で行いました。